



Title	a+a 美学研究 第16号 目次
Author(s)	
Citation	a+a 美学研究. 2025, 16
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/103413
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

特集

生きることの美学

高安啓介
はじめ

田中均
「生命の貧困化」の克服としての芸術
——ニーチェとシアトロクラシー

高安啓介
労働の喜びの表現としての芸術
——モリスから現代まで

上田假奈代
わたしを束ねないで
——大阪・金ヶ崎で喫茶店のフリからはじめた詩なのよ

秋庭史典
災害後に家を建てる
——奥能登とさわひらきの芸術

- 八幡さくら
170 166
- 岩崎陽子
146
- 大城奈都
128
- 服部正
110
- 山下晃平
094
- 居場所化する障害者の美術
——アートプロジェクトによる日常経験の変容
- 大城奈都
076
- 流れの「今」をあじわう
——アートプロジェクトによる日常経験の変容
- 大城奈都
110
- 労働者がカメラをもつとき
——メドヴェトキン集団の映画制作
- 大城奈都
094
- ミュージアムにおける視覚偏重主義を超えて、
インクルーシブのその先へ
——磯辺行久の作品事例から

a+a

美学研究
2025 Vol. 16

Studies in Aesthetics and Art Criticism

生きることの美学

特 集